



～みんなでとりくむ『流域治水』～

「ため池を活用した雨水貯留の取組に係る指針」を作成しました

長野県では、農業用ため池を活用した雨水貯留の取組を推進するための具体的な手法などを示した指針を作成しました。

本指針を使って、ため池管理者や耕作者の協力を得ながら、「流域治水」の取組を広げていきます。

1 流域治水について

長野県では、近年の気候変動により増大している水害リスクに対応するため、流域に暮らすあらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を推進しています。

2 流域治水における“ため池”の役割

農業用水を溜める施設である“ため池”は、多面的機能の一つとして雨水を貯留し洪水を調節する能力を有していますが、その活用にあたっては、ため池管理者や耕作者の協力が欠かせません。

3 本指針について

写真や図により、ため池の低水位管理のしくみや手法について具体的に解説しているほか、ため池監視システムの観測データを活用した効果検証結果も紹介しています。

○ため池を活用した雨水貯留の効果

令和3年8月豪雨時のため池水位状況(ため池監視システム観測データ)



低水位管理されたため池



雨水を貯留したため池

写真のように、令和3年度に県内212箇所のため池で低水位管理を実施した結果、約550万m³の空き容量(浅川ダム5個分)が確保できました。

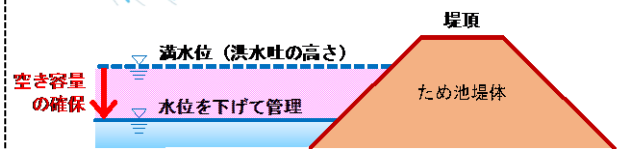
○「ため池を活用した雨水貯留の取組に係る指針」は下記URLよりダウンロードできます。

長野県公式ホームページ⇒ <https://www.pref.nagano.lg.jp/nochi/tameike/tameike.html>

作成した指針(表紙)



～ため池の低水位管理～
(イメージ図)



©長野県アルクマ
長野県PRキャラクター「アルクマ」

治水 ONE NAGANO

～みんなでとりくむ『流域治水』～

長野県は『流域治水』を推進しています!



Youtubeで
動画配信中!

農政部農地整備課(防災担当)
(課長) 平林孝保 (担当) 大野哲也
電話 026-235-7239(直通)
026-232-0111(代表) 内線3147
FAX 026-233-4069
E-mail nochi@pref.nagano.lg.jp